



アウルアクティブ 厚み9.5(cm)タイプ 価格¥55,000 (税込)

幅	奥行(mm)	品番	高さ(mm)	重量(約/kg)
320幅	400	OWA01-色番-3240	95	1.7
340幅	400	OWA01-色番-3440		1.8
	420	OWA01-色番-3442		1.9
	460	OWA01-色番-3446		2.1
360幅	400	OWA01-色番-3640		1.9
	420	OWA01-色番-3642		2.0
	460	OWA01-色番-3646	2.2	

幅	奥行(mm)	品番	高さ(mm)	重量(約/kg)
380幅	400	OWA01-色番-3840	95	2.0
	420	OWA01-色番-3842		2.1
	460	OWA01-色番-3846		2.3
400幅	400	OWA01-色番-4040		2.1
	420	OWA01-色番-4042		2.2
	460	OWA01-色番-4046		2.5

[カラー/色番] ブラック/BK、レッド/RD、ブルー/BL、グリーン/GN、ピンク/PK

アウルアクティブ 厚み6.5(cm)タイプ 価格¥50,600 (税込)

幅	奥行(mm)	品番	高さ(mm)	重量(約/kg)
320幅	400	OWA02-色番-3240	65	1.5
340幅	400	OWA02-色番-3440		1.6
	420	OWA02-色番-3442		1.7
	460	OWA02-色番-3446		1.8
360幅	400	OWA02-色番-3640		1.7
	420	OWA02-色番-3642		1.8
	460	OWA02-色番-3646	1.9	

幅	奥行(mm)	品番	高さ(mm)	重量(約/kg)
380幅	400	OWA02-色番-3840	65	1.8
	420	OWA02-色番-3842		1.9
	460	OWA02-色番-3846		2.0
400幅	400	OWA02-色番-4040		1.9
	420	OWA02-色番-4042		2.0
	460	OWA02-色番-4046		2.1

[カラー/色番] ブラック/BK、レッド/RD、ブルー/BL、グリーン/GN、ピンク/PK

アウルアクティブ オプション

	品名 アウルパッドアクティブ
	品番 OWA01-サイズ-GS
	カラー レッド
	価格 ¥28,600 (税込)

	品名 アウルパッドアクティブ専用カバー(※別売り)
	品番 OWA01-色番-サイズ-GS-C
	カラー ブラック、レッド、ブルー、グリーン、ピンク
	価格 ¥6,050 (税込)

アクティブ車椅子用
アームレストパッド



品番	OWA20-BK
サイズ	W84xD224xH14 (mm)
重量	約0.07kg
価格	¥6,050 (税込)

	品名 ベースアウルアクティブ 厚み9.5cm用
	品番 OWA01-サイズ-B
	カラー ブラック
	価格 ¥27,500 (税込)

	品名 アウルアクティブカバー 厚み9.5cm用
	品番 OWA01-色番-サイズ-C
	カラー ブラック、レッド、ブルー、グリーン、ピンク
	価格 ¥6,050 (税込)

	品名 ベースアウルアクティブ 厚み6.5cm用
	品番 OWA02-サイズ-B
	カラー ブラック
	価格 ¥23,100 (税込)

	品名 アウルアクティブカバー 厚み6.5cm用
	品番 OWA02-色番-サイズ-C
	カラー ブラック、レッド、ブルー、グリーン、ピンク
	価格 ¥6,050 (税込)

EXGEL®

www.motorsport.exgel.jp

お問い合わせ先
株式会社 加地

横浜営業所
〒222-0033
神奈川県横浜市港北区新横浜3-19-11 加瀬ビル8F
TEL : 045-482-3551

京都営業所
〒619-0237
京都府相楽郡精華町光台3-2-7
TEL : 0774-98-2633

MADE IN JAPAN

エクスジェルクッションは全て日本製です。

・エクスジェル/EXGELは株式会社加地の登録商標です。
・掲載商品のスペックは予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。
・印刷の都合上、実物と色、仕様異なる場合があります。
・製品サイズ、重量は個体差があります。
・カタログ内の記事・写真・イラスト等の無断掲載・転用を禁じます。
すべての著作権は株式会社加地に帰属します。
©2018 KAJI CORPORATION.

[2023.09]

OWL ACTIVE EXGEL® × Piro Racing



長屋宏和とEXGELが出会い、 始まった車椅子クッションの共同開発

レース中の大クラッシュから奇跡の生還。
第一線のレーシングドライバーから一転、
車椅子生活となった後もポジティブに進み続ける長屋宏和。
彼が何を想い、何を目標しているのかについて語る。

長屋宏和 HIROKAZU NAGAYA

1979年 東京都出身
14歳からレーシングカートを始め、全日本カート選手権、
ワールドカップ等に出場。
1999年にはフランスに渡りフォーミュラ・ルノー キャンパスに参戦。
2000年、2001年のフォーミュラ・ドリームを経て
2002年には全日本F3選手権へのステップアップを果たす。

2002年10月13日。
鈴鹿サーキットでF1グランプリのサポートレースとして開催された
フォーミュラ・ドリームにゲスト参戦し、レース中の大クラッシュで
頸髄を損傷する重傷を負った。

2005年に自身のアイデアを具現化したブランド
“ピロレーシング”を立ち上げ、
車椅子ユーザー向け製品の開発・販売を開始。
2013年 内閣総理大臣奨励賞受賞。
2014年 秋の園遊会に参列。

著書
『それでも僕はあきらめない』
『それでも僕は夢を追い続ける』

Keep Rolling On!

Interview

— 今の自身にとっての、 モータースポーツとは

普段の生活とモータースポーツでは時間軸が全く
違う。普段の生活で0.1秒を感じることはなかなか
ないが、サーキットでは同じ0.1秒がとても大きい。
サーキットではいつも、その0.1秒の大切さを感じ
させられる。ドライバーであった頃はレースに集中し
てとにかく勝つこと、チャンピオンになることしか考
えていなかった。

事故の後は客観的にモータースポーツを捉えること
ができるようになり、そこには日々の生活に役立つ
ことも多く詰まっているとわかるようになった。今は
監督という立場でドライバーの育成に関わっており、
自分がドライバーであった頃の経験に、車椅子で
の生活から始まったビジネスの経験を加えて、ドラ
イバーにとって大切なものを教えられていると思う。

— 車椅子ユーザーとなって 見てきたことは

健常者であった頃は、車椅子の目線は全く考えたこ
とがなかった。自分自身が車椅子ユーザーとなって
初めて街に出たときに、それまで気付いていなかった
段差や傾斜などを感じるようになった。

また車椅子の生活になってからは、自分の着たいも
のや欲しいものを見つけることが途端に難しくなっ
た。そこで、母親の洋服のリフォームの仕事を活かして
自分に合う服を作り始めた。それが知人からの反響を
呼び、自分自身のブランド“ピロレーシング”を
立ち上げることに繋がった。

自分の経験を活かして車椅子ユーザー向けのファッ
ションの仕事ができるようになり、それで喜んでいた
だけの方がいらっしゃることは、光栄なことだと思っ
ている。また、自分にできることがあれば、積極的に
活動を広げていきたいと思っている。

左:2002年当時の長屋宏和 中央・左:ピロレーシングの車椅子ユーザー向け製品





“今は監督という立場でドライバーの育成に関わっており、自分がドライバーであった頃の経験に、車椅子での生活から始まったビジネスの経験を加えて、ドライバーにとって大切なものを教えられていると思う。”



“サーキットでは0.1秒の大切さを感じさせられる。例えば車椅子での自宅から職場をどう移動するか？日常生活で1日24時間効率よく使えるよう心がけている。一瞬の積み重ねが人生につながっていく。”



中央左: EXGELのHANS(ドライバーの頭部と首を保護する装具)用パッドは高い装着シェアを誇る。
中央右: 怪我の多いカートドライバー向けのプロテクター類もEXGELの人気製品となっている。



“アウルActive を使うことで、気持ちも前向きになってもらいたい。”

— EXGEL(エクスジェル)との共同開発のきっかけ

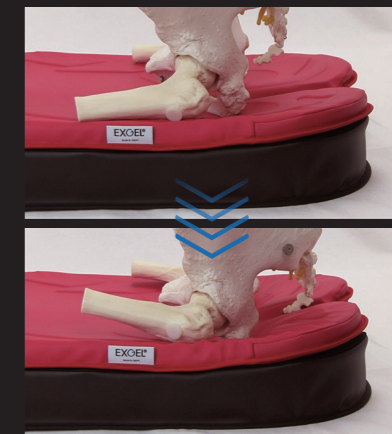
最初にEXGELを知ったのはモータースポーツだった。その後福祉機器展でも同じEXGELのロゴを見つけ、最初は同じブランドだとは思わなかった。そこから、EXGELがモータースポーツと福祉機器の両方を手がけている会社であることを知り、自分がピロレーシングを通じて実現したいと考えてきたことを、EXGELと一緒に取り組みたいと考えるようになった。自分自身も15年程前からEXGELの自動車用クッションを使っていてその良さは知っていたし、そこに自分の実現したいことを組み合わせることで、より良いものが作れると思う。

— アウルActive に込めた想いとは

今までモータースポーツと福祉は接点が少なかったが、EXGELでそれを一つのものにできる。またその先に何か、新しい発見があると思っている。今までにないことをやっていく楽しみがあるし、この先もどうなっていくのか楽しみに思っている。イメージはとても大事で、カッコよいイメージを作り上げることはなかなか難しいが、レースはやはりカッコよいもの。そのカッコよさを福祉製品にも取り入れ、アウルActiveを使うことで気持ちも前向きになってもらいたい。

— 開発でこだわった点は

やはり一番は除圧。それからカッコよさ。除圧の性能は車椅子のクッションとして絶対に外せない部分で、自分が納得できなかったら安心して他の方に使っていただくことはできない。車椅子のクッションにはこれまでカッコよさの部分が足りなかったと思う。実際に手にとって使ってみたいと思ってもらえるようなものを作りたかった。また、今までは海外の製品を使うのが当たり前だったが、Made in Japanの良いものを作ることで、日本だけでなく世界中の方々に喜んでもらえるものを作れると感じた。



頸髄損傷のチェアウォーカーである長屋にとって、クッションによる除圧性能は欠かすことができない。EXGELの開発チームは、体圧分散性に優れたEXGELと、坐骨が深く沈み込むベースを組み合わせることでこの課題をクリアした。

◀坐骨をエクスジェルがホールドするイメージ。



アウルActive 開発ストーリー

長屋宏和とEXGELが出会い、そして始まった車椅子用クッションの共同開発。その舞台は、福祉機器の開発や指導に多くの実績をもつ横浜市総合リハビリテーションセンターとなった。まずは長屋宏和の求める最適な除圧性能の実現。試作と評価を妥協することなく繰り返し、目標とする性能が見えてきた。

そして、長屋宏和こだわりの“カッコよさ”の具現化。EXGELのベストセラークッションであるアウルクッションのコンセプトを活かしつつ、よりシャープでアグレッシブなデザインを採用。さらに日々の使い勝手を考慮した厚みの設定、カバーには色を選べる楽しみを盛り込むなど、細部までこだわった開発が続いた。そして、アウルActiveが完成形へと近づいていった。

EXGEL® × Piro Racing OWL ACTIVE

除圧とデザインにこだわった
ピロレーシングの長屋宏和×EXGEL
アクティブユーザー向けクッション

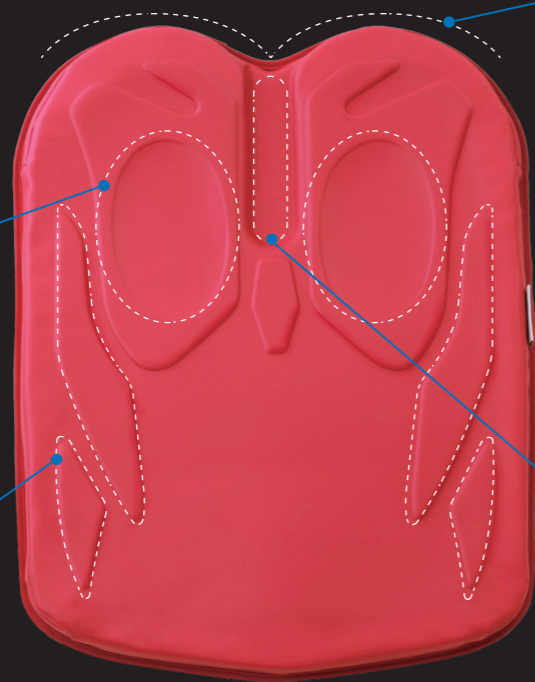


グローバルな規格にも
適合する信頼の日本製



アウルデザイン

痛みを軽減するアウル・アイ、突起部を保護するアウル・スリット、姿勢を安定させるアウル・フェザー機能性と、カッコよさを兼ね備えたデザイン。



OWL EYE

痛みを軽減する
アウル・アイ

身体の形に合わせた形状で
最も圧力のかかる坐骨部を
包み込む様にサポート。

OWL FEATHER

姿勢を安定させる
アウル・フェザー

外転防止のために外側を高めた
サポート形状。

OWL LINE

アウル・ライン

身体に沿った形状で誤使用防止と
使用時の通気性に配慮。

OWL SLIT

突起部を保護する
アウル・スリット

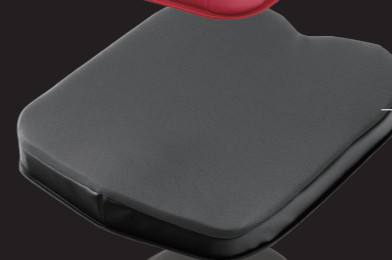
深さを増したスリットを設け、
尾骨から仙骨にかけての圧力を軽減。

構造分解図



アウルパッド

内蔵したEXGELが体圧を
分散しズレにも対応。
アウルパッドアクティブのみ
単体でもクッションとして使用可能。



ベース

座位を安定させつつ、
坐骨部の十分な沈み込み量を確保。



カバー

ストレッチ性に富んだ
吸水速乾性生地を採用。
カラーは5色。

EXGEL®



アウルパッドは、単体でも使用可能。
車椅子から乗り物などへの
移乗時に便利。

- ・自動車シートに
- ・飛行機に
- ・外出先の硬い座面に

カラー

カバーは肌面をサラサラに保つ、
吸水速乾性のやわらかな伸縮性生地を採用。



レッド



ピンク



グリーン



ブルー



ブラック

アクティブ車椅子用アームレストパッド



アクティブ車椅子に合わせたデザイン

ポイント1 デザイン

筒状アームレストに被せる巻き付けデザイン。
感触重視で、車椅子操作に邪魔にならないコンパクトな設計。

ポイント2 エクスジェル

エクスジェルがひじ周辺を包み込むようにサポート。
縦の圧力だけでなく横にずれる力も流動的に分散。

ポイント3 かんたん取り付け

面ファスナーを3分割し、かんたんに取り付けできるように設計。
製品は1本単体(左右兼用)